全日病S-QUE看護師特定行為研修

臨床薬理学

共通科目

154

演 習

2.主要薬物の薬理作用・副作用の理論と演習／3.主要薬物の相互作用の理論と演習

骨・関節系／腎・泌尿器系 演習

宮崎大学医学部看護学科統合臨床看護科学講座臨床薬理学教授

柳田 俊彦 氏

S-QUE研究会

臨床薬理学

演習：骨・関節系/腎・泌尿器系

宮崎大学　医学部看護学科
統合臨床看護科学講座　臨床薬理学

柳田俊彦

本日の内容

目標
・骨・関節系/腎・泌尿器系の治療薬の特徴を理解し、臨床の場での適切な対応を考えることができる

内容
症例提示を行い、治療薬に関する方針や患者説明等を検討する

問題1

Aさん　38歳 女性.

関節リウマチの診断でこれから薬物治療が開始されます.
主治医からは、薬物治療に関して下記のような説明を受けています.

・まずは、最もよく使われているお薬で治療していきましょう.
・副作用を防止するお薬も一緒に飲みましょう.
・今後、自分で注射できるお薬を追加するかもしれません.

問題1

グループワーク

1. まずは、最もよく使われているお薬で治療していきましょう。とはどんな薬ですか？その薬の治療上の注意点がわかりますか？
2. 副作用を防止するお薬も一緒に飲みましょう。とはどんな薬ですか？
3. 今後、自分で注射できるお薬を追加するかもしれません。とはどんな薬ですか？その薬の治療上の注意点がわかりますか？

問題2

Bさん　75歳女性.

高血圧と糖尿病、過活動膀胱の診断でカルシウム拮抗薬とスルホニル尿素薬、抗コリン薬を内服中.
以前は、昼間の排尿は2時間弱ごとで、夜間は2-3回であったが、抗コリン薬であるベシケア®5mgを1日1回1錠朝食後に内服するようになり、昼間は3時間以上、夜間は1回程度になっていた。
最近になり、昼間は3時間以上で変わりはないが、夜間に2回程度トイレに行くようになったため、主治医に相談した。

問題2

グループワーク

1. 夜間の排尿回数が増えてきたことに関して、チェックするべきことはありますか
2. 薬を変更するとしたら、どのように変更すると効果的だと思われますか？検討してください